

命の大切さ

について考える集い

2022年

9月3日(土)

午前10時～午後4時

泉南市立文化ホール

ある日突然、自分の大切な人が、いなくなったら…
こんなことを考えたことはありますか。

突然今までの日常生活や命を奪われた方々の思いを知り、当たり前な生活に感謝して生きること、自分の命を大切にすることはもちろん、人の命を大事にすることの大切さについて考える機会にしませんか。

入場無料・申込不要

定員 **350** 名 (先着順)

第一部

映画「めぐみへの誓い」の上映

開場：9時30分／開演：10時～12時



太鼓奏者木村優一さんによる 震災のお話と 太鼓グループ「大地の会」による 太鼓演奏

第二部

開場：13時30分／開演：14時～16時



販売
イベント



1F展示室、タマーロカフェにて軽食販売

- ★各種パン・焼き菓子(さんさんベーカリー)
- ★アイスコーヒー・梅ソーダ(コミック・カウンシル)
- ★サンドイッチ、カレー、かき氷(タマーロカフェ)
- ★キッチンカーなど
- ★衣類リサイクルも開催

お昼の休憩にどうぞ



一時保育

対象は1歳から就学前まで、定員12名
(応募多数の場合は抽選)
8月25日(木)までに人権推進課へ
お申込みください。

その他

字幕・手話通訳・副音声あり
マスク着用・手指消毒など新型コロナウイルス感染症対策のご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染状況により中止となる場合があります。

問合せ

泉南市人権推進課
TEL：072-480-2855
FAX：072-482-0075
E-mail：jinken@city.sennan.lg.jp

「めぐみへの誓い」 あらすじ



1972年、ある冬の夜。日本海の某海岸に現れた男たちが日本に侵入を果たす。1977年11月15日夕刻、部活の帰り道で、ひとりの少女が忽然と姿を消した。大規模な捜索にも関わらず、少女の行方は分からず…。

—2020年/日本/102分—



太鼓奏者 木村優一さん

神戸市生まれ。

阪神淡路大震災での被災地激励演奏を経て、95年、フランスにてプロとして初舞台を踏む。96年より和太鼓の第一人者 林英哲に師事。様々な演奏活動を経て、現在は和太鼓にジャズやラテン音楽のエッセンスを盛り込んだ「太鼓オルケスタ木村優一&スペシャルソース」や、「太鼓楽団大地の会」のプロデュースを行い、2019年には全米ツアーも成功させる。

平成22年兵庫県坂井時忠音楽賞、平成24年神戸市文化奨励賞、平成25年兵庫県芸術奨励賞を受賞。地元のアーティストとして広く、そして次世代へ太鼓の魅力を伝えるため「神戸taiko音楽祭」のプロデューサーに就任。



図書館【命の大切さ】展、同時開催

展示場所 入り口の特集コーナー
展示期間 9月1日(木)～9月30日(金)
開館時間 10:00～17:15
休館日 毎週月曜日、9/20(火)、9/23(金・祝)



「命の大切さ」をテーマにした本の展示、貸出を行います。ぜひ、おこしください。

★くわしくは、泉南市立図書館 TEL072-482-7766
または図書館ウェブサイト <https://library.city.sennan.osaka.jp/>
をごらんください。



「命の大切さを考える集い」お問い合わせ

泉南市人権推進課
TEL:072-480-2855/FAX:072-482-0075
E-mail:jinken@city.sennan.lg.jp